

50.9.3(木)
支那

第二十五回パグウォッシュ・シンポジウムの記念講演会が、二日午後六時から京都市下京区の上「ホール」で開かれ、一般市民や学生ら約百八十人が詰めかけた。朝永振一郎・東京教育大名誉教授がパグウォッシュ京都会議について報告したほか、イギリスのロートブラット教授とカナダのエフシニタイン教授が、それぞれ核兵器が拡散する危険な世界と科学者の平和運動への取り組みを講演。パグウォッシュ運動の精神を語りかけた。

記念公開講演会であいさつする朝永振一郎博士

全国核実験をめぐって
第25回 パグウォッシュシンポジウム
記念講演会



重ねて核の脅威訴え
パグウォッシュ
会議記念講演

**異常にふくらむ軍事費
科学者の責任重い**

「核兵器は、人類を滅ぼす危険な存在である。科学者は、核兵器の開発と拡散を阻止する責任を負っている。核兵器の開発と拡散は、人類の存続を脅かす重大な問題である。科学者は、核兵器の開発と拡散を阻止するために、平和運動に取り組むべきである。」

朝永振一郎博士は、講演で「核兵器の開発と拡散は、人類の存続を脅かす重大な問題である。科学者は、核兵器の開発と拡散を阻止する責任を負っている。核兵器の開発と拡散は、人類の存続を脅かす重大な問題である。科学者は、核兵器の開発と拡散を阻止するために、平和運動に取り組むべきである。」と述べた。

ロートブラット教授は、「核兵器の開発と拡散は、人類の存続を脅かす重大な問題である。科学者は、核兵器の開発と拡散を阻止する責任を負っている。核兵器の開発と拡散は、人類の存続を脅かす重大な問題である。科学者は、核兵器の開発と拡散を阻止するために、平和運動に取り組むべきである。」と述べた。

エフシニタイン教授は、「核兵器の開発と拡散は、人類の存続を脅かす重大な問題である。科学者は、核兵器の開発と拡散を阻止する責任を負っている。核兵器の開発と拡散は、人類の存続を脅かす重大な問題である。科学者は、核兵器の開発と拡散を阻止するために、平和運動に取り組むべきである。」と述べた。

講演は、パグウォッシュ運動の精神を語りかけた。

c092-17-013